

2013年5月22日

各 位

株式会社プライムポリマー

シンガポールにおける「エボリュース™」プラント起工式開催について

株式会社プライムポリマー(本社:東京都港区、社長:大多和 保彦、以下「プライムポリマー」)のグループ会社プライムエボリュースシンガポール社(以下 EVLS)が、本日、メタロセン系ポリマー「エボリュース™」の新設プラントの起工式を行いましたので、お知らせいたします。

式典には、シンガポール経済開発庁エネルギー・化学部門のユージーン・レオン局長および関係各位のご列席を頂いております。新設プラントの概要は以下のとおりです。

<新設計画の概要>

1. 製 品 メタロセンポリマー「エボリュース™」
2. 立 地 シンガポール共和国 ジュロン島 テンブス地区
3. 設 備 能 力 30万t/年
4. 採 用 技 術 三井化学(株)のライセンスによるメタロセン触媒を用いた気相2段重合プロセス
5. スケジュール 着工2013年5月、完工2014年12月、営業運転開始2015年春

「エボリュース™」は、高強度・密封性・低臭気・低フィッシュアイ・ヒートシール性に優れ、液物包装やパウダー包装などに求められる高機能シーラント用材料として、アジア市場での急速な拡大が見込まれます。本プラント完成後は、日本国内(市原工場)と合わせて、当社グループの「エボリュース™」生産能力は55万t/年となります。

本プラントの新設により、日本を含むアジアトップのポジションを確固たるものにし、「エボリュース™」事業の更なる強化・拡大を図って参ります。また、本プロジェクトを通じてシンガポールの化学産業の発展に貢献出来ると確信しております。

今回の起工式開催にあたり、ユージーン・レオン局長より以下のコメントを頂いております。

「今回のプライムポリマーの選択のように、インフラが整い、安定的に原材料を入手できるシンガポールは、アジアの成長を重視し、顧客ニーズへの対応や新規ビジネスの創出に関心を持っているリーディング企業にとって、最高の立地です。本プロジェクトが立ち上がれば、エボリュースのグローバルビジネスの約半分をシンガポール生産品が占めることとなります。今回プライムポリマーが、エボリュースのアジアでのビジネスをより拡大させるための拠点として、シンガポールを選んでくれたことを大変嬉しく思います。」

当社は、高機能製品の海外展開加速を成長戦略として掲げており、メタロセンポリマー「エボリュース™」をその中核事業に位置付けています。シンガポールに最新鋭の製造技術を駆使した世界最大規模のメタロセンポリマー製造装置を新設することにより、急速に拡大するアジア需要に応え、アジアトップメーカーの地位を更に強化して参ります。



<ご参考:EVLSの概要>

1. 社 名 Prime Evolve Singapore Pte. Ltd.
2. 主な事業内容 メタロセンポリマー「エボリュースTM」の製造・販売
3. 設 立 2012年10月
4. 所 在 地 シンガポール共和国
5. 出 資 者 (株)プライムポリマー 80%、三井物産(株) 20%
6. 資 本 金 115百万USD

以 上

本件に関するお問合せ先

株式会社プライムポリマー 企画管理部 経営企画グループ 03-6253-4520